

中津東高校

第 1 学年通信

第 7 号 2020年1月20日発行

1 学年主任 板井 重樹

《1月実力考査の成績について》

1月8日(水)～9日(木)に1月実力考査

総平均度数分布

を実施しました。今回は冬休み課題から中心に出題され、課題にどれくらい真剣に取り組んだかが点数に現れています。平均点 90 点以上の 3 人をはじめよく頑張っている人も多い反面、40 点未満の生徒が 61 人もいます。3 学期は定期考査が 1 回しかありませんので、提出物や授業態度などをしっかりと、全員で進

	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組	合計
90 以上			1			2	3
80～90	3	1				4	8
70～80	5	4	1	3	1	6	20
60～70	9	4		6	4	7	30
50～60	14	10	5	8	9	6	52
40～50	8	9	7	11	8	7	50
40 未満	1	5	24	9	16	6	61

級できるよう頑張ってもらいたいと思います。今回の学年平均は 50.7 点で9月実力考査よりも 0.9 点上がりました。個人成績表を同封していますのでご覧ください。

《基礎力診断テスト・学習力調査の結果から》

昨年末に「基礎力診断テスト」を実施しました。基礎力診断テストとは、就職や進学に必要な基礎学力（中学までの学力含む）の定着をはかり、さらには本人の「強み」や「弱み」を理解して、一層の学力向上から進路達成につなげていく、テストだけではなく学習状況を把握するためのものです。

6月に第1回目を実施し、今回は第2回目でした。今回テストを受けるにあたり、事前学習に取り組みましたが、取り組み状況の調査では「やらなかった」「答えを写した」と回答した人が 38 人もいました。非常に残念です。学力の定着・向上と進路達成に必要なことなのに、自らそれを投げ出せば、自分の力がどれだけのものなのか把握できません。また学習力（生活面・教科面の状況）調査では、1日あたりの学習時間（全体平均）が前回（6月実施）の“44分”から“30分”と大幅に減少しています。なにより驚いたのは、「学習しない」と回答した人が 104 名もいたことです。4割の生徒が、学習習慣が身につけていません。授業と自主学習（家庭学習などの課題）は両輪です。両方が回ってこそ、前へと着実に進み、成長していきながら、自分の進路に近づいていくのではないのでしょうか。

次回（2年時）の基礎力診断テストでは、学習力が改善することを期待しています。

《先輩の話を聞く会について》

1月10日(金)のホームルーム活動で「先輩の話を聞く会」を実施しました。3年生が1, 2年生の教室に来て、自分の進路先を選んだ理由や就職(進学)試験の内容、合格に向けてどのような努力をしたかなどを話してくれました。1年生へのアドバイスもいただきました。今後活かせるとても良い話が聞けました。



《今後の予定》

- 1月19日(日) 全商情報処理検定(商業科)
- 26日(日) 全商簿記検定(商業科)
- 28日(火)~31日(金) 3年生卒業考査
- 2月 5日(水) 推薦入試(生徒は臨時休校)
- 6日(木) IT業界紹介出前授業(1の5)
- 12日(水) 学年集会(頭髪服装検査)

- 14日(金)~18日(火) 2年生修学旅行
- 22日(土) 中津市企業説明会(1, 2年)
- 25日(火)~28日(金) 学年末考査
- 3月2日(月) 卒業式
- 3日(火) 全校集会
- 6日(金) 学科集会(頭髪服装検査)